

各位

三菱UFJ信託銀行株式会社

「信託」を活用し、米国財産の管理・承継をサポート ～邦銀で初めて、「生前信託サポートサービス」を開始～

三菱UFJ信託銀行株式会社(取締役社長 岡内欣也)は、米国に財産を保有する日本人のお客さまの「生前信託(リビングトラスト)」をサポートするサービスとして「海外(米国)生前信託サポートサービス」の取扱いを本日より開始いたします。本サービスは、米国に財産を保有する日本人のお客さまの財産管理・承継ニーズに、従来の相続関連業務に加え、生前に信託を設定するお手伝いをするることによってお応えするものであり、邦銀初のサービスとなります。

1. 背景・目的

近年のグローバル化の進展に伴い、日本国内のみならず米国に財産を保有する日本人は年々増加してきておりますが、米国では個人の財産管理・承継方法として、生前に信託を設定し、財産管理・承継を実現する「生前信託(リビングトラスト)」が広く利用されています。こうした背景のもと、当社では、米国に財産を保有する日本人のお客さまを対象に、生前より信託を活用し、お客さまの財産管理・承継ニーズにお応えする初めてのコンサルティングサービスである「海外(米国)生前信託サポートサービス」を開始いたします。本サービスは、日本国内で業界トップの相続関連業務を展開し、平成19年5月より本邦初の「海外(米国)相続サポートサービス(遺言信託型・遺産整理型)」を開始している当社が、邦銀では初めて開始するものです。

三菱UFJ信託銀行では、今後も、多様化・グローバル化するお客さまの財産管理・承継ニーズに信託銀行ならではの高い専門性・サービスでお応えしてまいります。

2. 業務の概要

- ・ 日本人のお客さまが米国に保有する財産について「生前信託(リビングトラスト)」を設定するために、財産管理・承継プラン作成、生前信託設定、運営、終了手続きまでをサポートいたします。
- ・ 具体的には、当社が日米の専門家を活用してお客さまの米国の財産に係る「米国資産承継プラン(エステイト・プラン)」を策定、そのプランを踏まえ、米国の銀行を受託者とした生前信託を設定し、その後の生前信託の運営、そして、資産承継をサポートいたします。
- ・ なお、生前信託の受託者候補となる米国の銀行は、米国において長年の実績のある「ノーザン・トラスト・カンパニー」「ユニオン・バンク・オブ・カリフォルニア」「ファースト・ハワイアン・バンク」の3行からお客さまにご選択して頂きます。

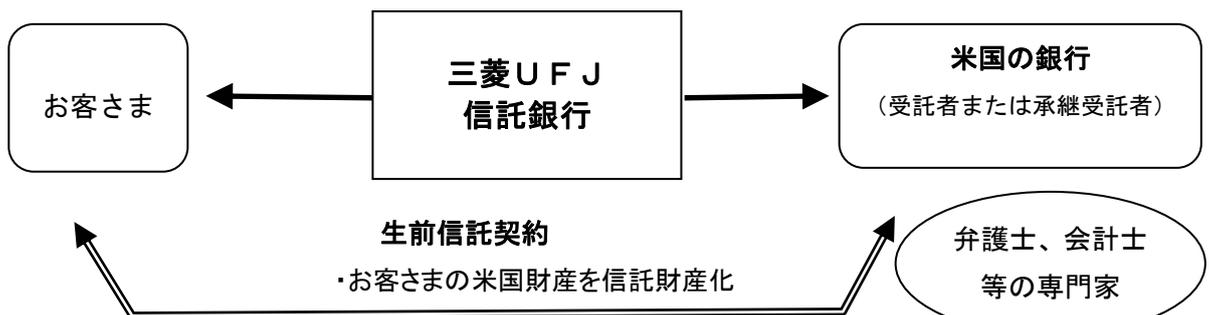
＜生前信託サポートサービスのイメージ＞ 当社が提供する、資産承継プラン(エステイト・プラン)を踏まえ、生前信託設定、運営等の手続きをサポートいたします。

生前信託に関するサポート契約

- ・ 生前信託の設定時の様々なお手伝い
- ・ 米国財産の運用、管理に関するご報告(※)
- ・ 財産承継手続きに関するご説明

米銀、専門家との交渉

- ・ 生前信託設定にかかる米銀、専門家との交渉
- ・ 生前信託の変更、終了手続き等の連絡、調整、交渉



※米国の銀行が受託者として運用、管理を行なっている場合に限りです。

※「生前信託(リビングトラスト)」とは

「生前信託(リビングトラスト)」とは、生前に、米国に財産をお持ちのお客さまが、米国で信託を設定し、自らの米国財産を信託名義に移転するもので、その管理者である「受託者」に米国財産の管理を委ねるものです。生前信託の合意書には、相続開始時に財産をどのように処分するのか定めますので、遺言書と同様の機能を果たすこととなりますが、遺言書による場合は、相続開始時に通常プロベイトという、時間や費用負担等、相続人への負担が大きい裁判手続きを行う必要があるのに対して、生前信託を予め設定した場合は、一般的にこのプロベイト手続きを経ることなく、財産承継を行うことができます。

※「生前信託(リビングトラスト)」の受託者候補となる米国の銀行について

三菱UFJ信託銀行は、日本人のお客さまの代理人として生前信託の受託者候補となる米国の銀行との協議・交渉・連絡などをお手伝いいたします。受託者候補となる米国の銀行3行は、いずれも平成19年5月より開始の米国における財産の遺言執行・遺産整理サービスにおいて、三菱UFJ信託銀行と業務提携実績のある銀行です。

金融機関	概要
ノーザン・トラスト・カンパニー	ノーザン・トラスト・カンパニーは、米国内80以上のオフィスと、北米、ヨーロッパ、日本、アジア・パシフィック地域に国際事業オフィスを持ち、世界中の企業、機関投資家、個人富裕層を対象に、資産運用、資産管理、信託業務、バンキング業務などのサービスを提供しています。世界有数の資産運用、管理残高を誇り、個人の富裕層取引においても、米国内外の顧客に対し、様々なサービスを提供している米国の代表的な金融機関です。
ユニオン・バンク・オブ・カリフォルニア	ユニオン・バンク・オブ・カリフォルニアは、MUFJの子会社である三菱東京UFJ銀行の連結子会社のユニオンバンカル・コーポレーション(UnionBanCal Corporation)傘下の商業銀行です。西海岸3州を中心に300以上の拠点を擁し、個人リテール取引から日系企業のお客さまを含む法人取引まで、さまざまな金融サービスを提供しています。ユニオン・バンク・オブ・カリフォルニアのウェルスマネジメント部門は、日本のお客さまの不動産をはじめ有価証券や預金口座などの米国財産の承継・相続手続きにおいて豊富な経験を有しています。
ファースト・ハワイアン・バンク	ファースト・ハワイアン・バンクは、1858年に創立したハワイで最も歴史のある金融機関であり、総資産、預金量はハワイで最大です。ハワイ州およびグアム、サイパン地域に合わせて63の支店を擁し、地元に着したネットワークを持っています。ファースト・ハワイアン・バンクは、古くから日本人との取引を積極的に行っており、法人や個人のお客さまの預金から資産運用、信託業務まで幅広いサービスを提供しています。

以上